米財政赤字革新

トランプ氏の「運」が好きゃ良いなぁ。ひん死米財政の「関税手術」の予後や如何に!今、米国政権は数百年サイクルの経済覇権が衰退に向かう波動に抗う。運が好ければ成功する。運は波動で潮の波のように大小の満ち引きがある。

日本株式に関しては、植物のフィボナッチ数列系の黄金律に基づき 1989 年末の JPX 暴落から 30 数年(黄金律系背正五角形 540 度1/16経過時の 33.75 単位からの常識感覚)の雌伏を経た 2023 年 7 月からの 1.618 年(黄金率 1.618 単位系)を経て、2025年 3 月 JPX 株価ブルのエネルギーが盛り上がっていた。

しかしその後、米 NY で超大型の景気の引き潮による暴落が 2025 年 4 月初旬にやってきた。それは、100 年周期の波動であった。即ち、1929 年 10 月 4 日世界恐慌のどん底から 95.5 年後 (100 年を18度線で株価上昇した結果の数学 sin 関数調整)の 2025 年 4 月初旬 (9日)の NY 株式相場の暴落の日柄に、植物フィボナッチ級数同様に現れた、波動であった。黄金律系の波動としては 1968 年 3 月 18 日米議会の金ドル兌換停止決議から黄金律系 57 単位の 57 年は 2025 年 3 月 18 日で近似値の 4 月初旬の NY 株式暴落の日柄とも合致する。

これでニクソンショック 1971 年 8 月 15 日の金ドル兌換停止のフィボナッチ系数値の出現が、黄金律系 54 年後の 2025 年 8 月 15 日の日柄にも出現するのか、それとも既に4月 9 日出現の波動で終わったのか。結果を視ないと分からない。1968 年 3 月 18 日米議会決議の金ドル兌換停止は、更に黄金律系 59 年(正五角形の高さ単位で株価換算の基礎となる)の NY 時間 2027 年 3 月 18 日にも NY ダウ平均株価の暴落の更なる底打ちがある日柄である。この日柄はたまたま、現実のトランプ政権後半 2027 年 2 月後の「財政赤字改革」の行く末を占う日柄でもある。